



サポートブックとは？

©稲沢市 いなっピー

サポートブックは、お子さんの成長に何らかの心配がある場合、お子さんとそのご家族が、適切な支援を受けられるようにするためのツールです。

お子さんに関わる人に、得意なことや苦手なことを知ってもらうとともに、お子さんに関わる人がお互いに連携して、同じ方向性をもって適切に支援してもらうことで、お子さんが安心して生活することができるようサポートするためのものです。

質問 「誰が、何を記入するの？」

・主に保護者の方が記入します。お子さんの成長の過程や、普段の生活の様子、関わる人に知っておいてもらいたいことなどを記入しておきます。

質問 「どんな時に、どのように使うの？」

・入園、入学、進級など、生活の場や関わる人が変わる際や、医療機関を受診したり、福祉サービスを利用する際に、お子さんに関わってくれる人に見せて、お子さんのことを知ってもらいます。

質問 「どこでもらえるの？」

- ・福祉課及び障がい者基幹相談支援センター（稲沢市役所東庁舎内）
- ・保健センター・相談支援事業所・子育て相談室なのはな
※保育園・幼稚園・学校に通っているお子さんについては、園や学校から取り寄せることができます。

私たち、使っています！

サポートブックを活用されている保護者の方にお聞きました！



書き方が不安だったけど、相談にのってもらえた。（保育園児・母）

学校や病院で何度も同じことを聞かれて大変だったけど、今は、これを見せればいいから気持ちが楽になった。（小学生・母）

こんな時もあったんだなあって、子どもの発達を振り返れていいわ。だから長く使っていきたい。（中学生・母）

学年が変わると担任の先生も変わってしまう。これがあると、子どものことを先生に伝えやすくなって安心できる。（中学生・父）



保育園や福祉サービス事業所など、子どもに関わってくれる人が連携をとってもらえるのはありがたい。（保育園児・父）